



超我の奉仕

2005～2006年度
国際ロータリーのテーマ
超我の奉仕

2005～2006年度
カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：守谷 巖樹
幹事：鈴木 幹雄
会報委員長：長坂 邦雄
例会日：毎週木曜日 PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋
事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL:052-211-3803
FAX:052-211-2623
MAIL:2760nagoya@mizuho-rc.jp
URL:http://www.mizuho-rc.jp/

▶ 第1243回例会

2005年9月22日(木) 曇 第11回

～新世代のための月間～

「各ロータリアンは青少年の模範」
(Every Rotarian Exanpieto Youth)

- 司会：(吉木洋二会場委員)
- 体操：ストレッチング(堀 慎治会場委員)
- 斉唱：「日も風も星も」
- ビクター：名古屋栄RC 森下幹人君
(船渡昭人親睦活動委員)

▶ 会長挨拶

守谷巖樹会長

皆様こんにちは。すでにお気づきの事とは思いますが、本日の昼食はカレービュッフェを予定しております。その関係で、今日の挨拶は短くという事で、簡単にご挨拶をさせていただきます。明治時代、文明開化の頃に西洋料理が日本に多く入ってきました。その中の1つがカレーライスがあります。当時は非常に高級な料理でした。ですが昭和の初期頃から全国の家庭に普及し、家庭料理として食べられるようになりました。カレーライスは味もいいですし、全ての面において優れた食品です。今日はゆっくりカレーを味わって頂き、カレーについてのお話しをして頂ければと思います。ではごゆっくり味をお楽しみ下さい。



▶ 幹事報告

鈴木幹雄幹事

- 来週9月29日(木)、1244回例会は、ガバナー補佐訪問があり、11時30分から9階「ことぶきの間」にて懇談会を行います。出席者は会長・副会長・会長エレクト・副幹事・幹事です。ご予約の上ご出席下さい。
- 同日、13時35分から9階「ことぶきの間」にてガバナー補佐ご参加の「第3回クラブアッセンブリー」を行います。各委員会の委員長は、クラブ計画書をお忘れなく、欠席の場合は必ず委員会の中から代理出席をお願い致します。
- 本日ヒルトン名古屋からの依頼による、男性向けクッキングスクールのアンケートをお渡ししました。ご記入の上、帰りにボックスにお入れ下さい。

▶ 出席報告

落合 諭出席委員長

会員75名 出席47名 (出席計算人数56名)

出席率64.29%

9月15日は補填により 91.07%
9月8日は補填により 96.43%
9月1日は補填により 100%

▶ ニコボックス

渡辺喜代彦ニコボックス委員長

- 宗宮さんに大変お世話になり、心から感謝申し上げます。
本多 清治君
- 敬老の日を以て、グランドシニアグループに編入されました。
高村 博三君
- 敬老のお祝い、有難うございました。
濱木 一夫君 鈴木 圓三君 山田 鎮浩君
布目 徳君 湯地 輝雄君

- 敬老の日のお祝い有難う!!元気で出席したいと思います。よろしく。
江口 金満君
- 本日卓話をさせていただきます。名古屋瑞穂RC記念小学校の引渡式出席の報告をさせていただきます。
大島 浩嗣君
- 例会欠席が続きました。また、本日卓話でアフリカ、ウガンダよりの帰国報告をさせていただきます。
野崎 洋二君
- 小串和夫さんに素敵な感動を頂きました。有難うございます。
遠山 堯郎君
- 9月21日に、岩本さんと共に中部経済新聞に掲載されました。市工研との「モノづくりの技術向上」の対談でした。
伊藤 豪君
- 今月は今日が最後の例会出席です。
堀 慎治君
- 鈴木幹事より多額頂きましたので、ニコボックスへ入れさせていただきます。
渡辺喜代彦君

▶ 臨時例会変更のお知らせ

名古屋西			10/20(木)	
名古屋南		10/12(水)※		10/26(水)※
名古屋北	10/7(金)※		10/21(金)	
名古屋東				10/24(月)
名古屋守山			10/19(水)	10/26(水)
名古屋みなと			10/21(金)	
名古屋東南			10/19(水)	10/26(水)
名古屋中				10/24(月)
名古屋名東	10/4(火)		10/18(火)※	10/25(火)※
名古屋千種	10/4(火)		10/18(火)	
名古屋大須	10/6(木)	10/13(木)		10/27(木)
名古屋栄	10/3(月)◆	10/10(月)※	10/17(月)◆	10/24(月)◆
名古屋名南		10/11(火)◇		
名古屋名駅				10/26(水)
名古屋昭和	10/3(月)	10/10(月)※		
名古屋西南		10/13(木)		10/27(木)
名古屋錦				10/25(火)
名古屋東山	10/6(木)	10/13(木)		
名古屋空港		10/10(月)※		
あま	10/3(月)			
尾張中央			10/19(水)	
豊山一城北			10/18(火)	10/25(火)
名古屋葵			10/20(木)※	

(注) ※は休会・その他理由につきビクター受付はありません。
◆はサイン受付時間が17:00～18:00となります。
◇はサイン受付時間が17:30～18:30となります。

委員会・同好会報告

職業奉仕委員会：田中隆義委員長

本日、皆様に職場例会の案内をお配りしました。10月27日(木)に岐阜にあります「くすり博物館」に行きます。出席される方は Hilton から11時にバスが出ますので、バスに乗車される方は Hilton にお集まり下さい。直接行かれる方は現地まで各自お越し下さい。バスに乗られる方で、Hiltonまでお車でお越しの方は、4時間分の駐車券を頂けますのでお申し出下さい。なお、時間をオーバーした場合は実費でお支払い下さい。

米山奨学委員会：田中英雄委員長

本日皆様のメールボックスに「米山奨学事業豆辞典」を入れておきました。是非読んで頂きたいと思います。

米山奨学会の創立者であり、日本ロータリーの父といわれる米山梅吉の本が出版されました。パンフレットが受付に置いてありますので、興味のある方はお申し込み下さい。

例会食事にてカレーbuffet

本日、例会の食事にて、初の試みであるカレーbuffetが実施されました。3種類のカレーを味わいました。



卓話 野崎洋二25周年記念実行委員長・大島浩嗣前会長

「名古屋瑞穂RC記念小学校開校式に出席して」

大島浩嗣前会長

皆さんこんにちは。去る7月29日から8月7日までの10日間、名古屋瑞穂RCの25周年記念事業として建設しました、小学校の引渡式に出席してまいりました。本日はそのご報告をしたいと思います。名古屋瑞穂RC25周年記念事業として、ウガンダ共和国へ初等学校建設をして寄贈するきっかけとなりましたのは、2003年11月20日、ハンガー・フリー・ワールド ウガンダ事務局長バッテ・フレドリックさんが、瑞穂RCでウガンダの現状について卓話をされたのがきっかけであります。その時の卓話を少しご説明致しますと、ウガンダには現在、孤児になった子どもたちが200万人いるという事、衛生的な飲み水が確保されていない、初等教育を義務教育化したのが、現実には都市部だけで農村部には教育を受けるための施設が整っていない、というお話でした。そしてハンガー・フリー・ワールドとして、まず水の問題を解決しようという事になりました。それから農村部での教育施設の建設を行ってきました。そして昨年、名古屋瑞穂RCとして井戸を1基寄贈させて頂きました。そして今年25周年記念事業の1つとして、小学校を建設して寄贈させて頂きました。今回ハンガー・フリー・ワールドより完成の報告をいただき、引渡式が行われるという事で、出席させていただくことになり、野崎25周年記念事業実行委員長と2人で出席してまいりました。当初はさほど危機意識もなく、国際大会出席や、延平RC訪問と同じぐらいのつもりでいたのですが、予防接種の案内をいただき、アフリカに行くという事の大変さを改めて認識致しました。まず第1に黄熱病の予防接種であります。名古屋では、名古屋港検疫センターで週一回、木曜日に行われるという事で、7月21日に予約を取り2人で行ってまい



ました。かなり混雑しており、約2時間ほどかかりました。また、破傷風の予防接種とマラリアの予防薬については、名鉄病院予防科へいってきました。夏休みという事もあり、やはりかなりの時間待たされました。マラリアの薬については、6週間服用しましたが、副作用が強く、私の場合は1服目を飲んだ時に気分が悪くなりました。当初は野崎さんと南アフリカなどの観光を兼ねてとお話していたのですが、シカゴ国際大会の費用と比べても2倍以上という事で、ハンガー・フリー・ワールドの1年に1回、現地監査訪問を兼ねて行われるスタディーツアーに同行する形で参加しました。参加者は私どもを含めて7名でした。成田での出国手続き時に、荷物に付けるタグが発行されず30分以上を要し、飛行機も空港に到着する時間より3時間近く遅れ、1日目の予定が大きく変わってしまいました。行事予定は学校見学と井戸の視察、日本大使館の表敬訪問のみで、アフリカらしい観光がなかなか出来なかった事が誠に残念でありました。5日目に小学校の引渡式があり、その時の校長先生のご挨拶を簡単にご紹介致します。「この地区には2000年に小学校が出来ましたが、竹の壁で出来た簡素な作りのため、天候に左右され、病気が流行り出すと財政面から治療も困難となり、運営は困難を極めました。ですが2002年にハンガー・フリー・ワールドは学校に財政援助をすると申し出てくれました。そして現在では生徒数は205人、スタッフも増えました。今回、瑞穂RCが近代的な初等学校を建設して下さいました。備品やトイレなども新たに提供され、この状態を維持出来るよう務めます。ですがまだきれいな水が近くにない事、学校の近くに教師のための宿泊施設がない事、電気をつなげて近代化を図り、子どもたちが夜でも本を読めるようにしたい」ということですが、未だ資金がなく実現出来ないという事です。

野崎洋二25周年記念実行委員長

私の印象を簡単に申し上げておきます。まず第1にアフリカは遠いというのを実感しました。当初、会員の皆さんに募集をかけてツアーを組もうと思っておりましたが、募集人数が少なかった事と、日にちなどの関係で参加者が段々と減り、心細くなってきました。ですが、実際にウガンダへ行ってみると、非常に気候がよく緑も多い風土で過ごしやすく、汗をかく事もあまりありませんでした。肝心の井戸と学校につきましては、本当に感謝してくれ、私どもが行くと歌を歌って歓迎してくれました。今後、公立の学校として認められると思いますので、井戸や電気の問題は国が積極的に取り組んでくれると思います。しかしながら、水不足などで3~5キロ離れた所まで水を汲みに行くというのは大変な事です。学校の近くに井戸があると便利な事だと思えます。出来る事ならば皆さんと協力をして、井戸を建設する事が出来ればと思っております。



今回記念事業として行ったアフリカへの援助ですが、私たちが計画したあとで、G8でアフリカを支援しようという議題が持ち上がり、世界中で支援をしていくという事が決まったようであります。そういった意味では我々の行った事業は非常にタイムリーな結果となりました。今回の訪問で、子どもたちや、その親たちが大変感謝してくれている姿を見て、長旅の疲れも忘れてしまったというのが実感です。今後、ハンガー・フリー・ワールドを通して、報告があると思えます。乗りかかった船でありますので、皆さんと共に今後協力をしていきたいという事をお願いすると同時に、私ども2人にクラブの皆さんが応援をして下さり、また過分にご支援を賜りました事をこの場を借りて感謝申し上げます。

今週行事

9月29日(木)

ガバナー補佐訪問：12:30より
於：Hilton名古屋

次週卓話

10月6日(木)

卓話講師：ハンガー・フリー・ワールドウガンダ支部担当
吉田千代子様
テーマ：「ウガンダ・ルウェンウエテ村に学校が出来た」